



2024年7月19日

各位

会社名 九州旅客鉄道株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 古宮洋二
(コード番号:9142 東証プライム市場、福証)
問合せ先 広報部 TEL (092) 474-3677

鉄道旅客運賃・料金改定の申請に関するお知らせ

当社は本日、当社線をご利用いただく際の運賃・料金について、下記のとおり改定を行いたい旨、鉄道事業の旅客の運賃及び料金の上限変更認可申請を国土交通大臣宛てに行いましたので、お知らせいたします。

記

1 申請の概要

(1) 実施予定日

2025年4月1日

(2) 申請内容

普通旅客運賃、定期旅客運賃（通勤・通学）、新幹線特急料金

(3) 改定率・増収率

改定率：15.0% 増収率：11.4%

(4) 鉄道部門の収支の実績及び推定

(単位：百万円)

項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025～2027年度 (3年間平均)	
				現行	申請
収入	141,823	167,024	167,442	166,506	183,384
原価	188,461	196,172	205,043	203,129	203,129
差引	▲46,638	▲29,148	▲37,601	▲36,623	▲19,745
収支率	75.3%	85.1%	81.7%	82.0%	90.3%

(注1) 国土交通省が定める、申請上の計算方式によるものであり、実際の収支とは異なります。

(注2) 端数処理(四捨五入)のため、収入・原価の差分と差引が一致しない場合があります。

2 申請理由

別紙のとおり

以上

○ 申請理由

当社は1987年の会社発足以来、九州の基幹的輸送機関として広域鉄道ネットワークを運営し、地域内の都市間輸送や通勤・通学をはじめとする日々の生活を支える必要不可欠な移動手段としての役割を果たしております。安全とサービスを基盤とし、新製車両の導入や新駅の設置をはじめ、輸送力強化により増収に努めたほか、ICカードの導入やバリアフリー化の推進等の利便性向上に取り組むとともに、業務運営体制の効率化や抜本的なコスト削減を進めてまいりました。また、D&S（デザイン&ストーリー）列車の運行などを通じて、地域の魅力を広く発信し、にぎわいをつくることで、地域内外の観光需要を創出してまいりました。さらに、駅ビルや沿線開発等、鉄道を核としたまちづくりに取り組み、駅周辺の経済活動の活性化や新たな雇用の創出、周辺人口の拡大等を図ってまいりました。このような経営努力を積み重ねることで、当社は、1996年1月以降28年の間、消費税率の引上げによるものを除き改定を行わず、運賃を維持してまいりました。

しかしながら、高速道路網の発達や全国平均を上回る九州地区の人口減少・高齢化に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大を契機とした、オンライン会議やテレワーク等の新しい生活様式の定着に伴うご利用のさらなる減少により、輸送需要はコロナ禍前の水準に戻らないと見込んでいます。また、当社はコロナ禍前から、固定費の削減や生産性向上に努めてまいりましたが、昨今の電気料金や物価の高騰による経費の増加もあり、厳しい経営状況が継続する見込みです。このような中、安全やサービスの維持向上、老朽化した車両・設備の更新や長寿命化、激甚化する災害やカーボンニュートラル等に対応する設備投資や修繕等に必要な資金を安定的に確保することが困難となっております。また、若年層を中心に退職者が増加している現状に鑑みますと、働き手を安定的に確保すべく、待遇や職場環境の改善を図ることが輸送サービスを継続して提供する上で急務となっております。

つきましては、当社のさらなる経営努力を前提として、今後も事業継続に必要な対応を着実に実施するにあたり、不足する費用の一部についてお客さまにご負担をお願いするため、旅客運賃・料金の上限変更認可申請を行った次第です。